

田中先生の ワルシャワ通信

第 14 号

平成28年11月 2日

西山中学校 関係各位

お世話になっております。

西山中学校でも文化祭が行われ、大盛況だったようですね。バドミントンでは県大会への切符を手にした生徒もいたとのこと、スポ少も含めて地域と学校が一体となって取り組んだ成果が出て大変喜ばしいと思います。ぜひおめでとうと伝えてください。

さて、こちらでは、先日ワルシャワマラソンが行われて、今年も参加したので、今回は昨年に引き続き、その話題で通信を書きたいと思います。

写真1はスタート前の写真です。

今年はフルマラソンに16名で参加しました。(写真のもう1人は、同日行われた5kmランに参加)写真には写っていませんが、あと2人5kmに参加したので、私たちのグループからは全部で18名の参加でした。



写真2はスタート直後の様子です。

背景の建物は、聖十字架教会と言って、ショパンの心臓が安置されている教会です。もちろんまだまだ元気いっぱいです。

写真3はスタートから8km付近です。

この大会には、日本スロージョギング協会の方も何名か参加されていて(わざわざ日本から来られたとのこと)この写真を撮ってくださった方は、直前に足を骨折してしまったために、今回は一眼レフを持って奥様の伴走を務めたそうです。もちろんまだ元気です。



写真 4 はその方が撮ってくださった応援の写真の一部です。今回のコースは自分の家のすぐ裏も通ったので（12 km 付近）、家族も沿道で応援しました。他にも日本人学校の関係者や、クラブのご家族の方など、たくさんの日本人の方に応援して頂き、大変心強かったです。ただ、前半はかなり抑えめだったので、この時息子に「遅い」とダメ出しを食らってしまいました。



写真 5 は、ゴール直前です。20 km 付近で調子が良くなってきて、「何か行けそうかな」と欲を出して少しスピードを上げたら、30 km 付近から急に失速して、この時はほとんど足が上がっていません。指さしているのは、そのちょうど失速し始めたことに、スゥーとどンドンスピードを上げてった仲間に向けたものです。

写真 6 はこのマラソンに参加したグラディエーターの写真です。毎年このグループも参加しているようで、有名なグループのようです。これだけのものを持って走るなんて信じられません。普通に走ったら、相当速いのだらうと思います。



ともあれ、参加者は無事みんな完走することができました。

写真 7 は全員がゴールした後の写真です。13 人しか写っていませんが、1 人は 2 時間 45 分台というセミプロ並のタイムでゴールされたため、体のケアのためすぐにお宅に帰られました。もう 1 人もワルシャワ在住ではないため、ご自宅にすぐ帰られました。僕のタイムは 5 時間 8 分と、目標の 5 時間以内は達成できませんでしたが、昨年よりはだいぶタイムを縮められたので、その点は良かったと思います。次回は 4 時間 45 分を目標に、また練習に励みます。



ワルシャワはすっかり寒くなり、日中でも 10 度を下回るようになりました。西山も同じなのかなと思っています。季節の変わり目ですので、お体をご自愛され、ますますご活躍されることを願っています。

ワルシャワ日本人学校
田中 正典